

参考資料4

一部抜粋

入院中の子どもへの付添い等に関する 医療機関の取組充実のための事例集

令和6年3月

付き添う家族に対して病院食を提供 広島大学病院の取組

医療機関基礎情報				※下記「小児病棟数」にNICU、PICU、GCU、新生児室は含まない	
運営主体	類型	医療機関全体の病床数	小児病床数	届出管理料	
国立	小児専門病院でない	742	40	小児入院医療管理料2	

取組の概要

- 入院時の事前説明の際にパンフレットを用いて説明を行っているほか、廊下やデイルームに病院食の献立の掲示も行っており、付き添いをする保護者の本取組に対する認知度は高い。
- 平日のみ朝食、昼食、夕食の提供を行っており、チケット制で1食ごとに申し込むことが可能である。
- 付き添う家族への病院食の利用を希望する場合、事前にチケットの購入を行い、購入したチケットを「付添い食申込書」に貼り付け、付き添う家族への病院食を希望する前日の13時45分までに専用の回収ボックスに提出することで申込が可能である。
- 提供している食事の内容は、入院患者の常食と同じものである。

実施体制等

- 栄養管理部、看護部、医事グループが本取組に関わっている。
- 栄養管理部は保護者が提出する申込書の回収のほか、食礼作成等食事提供に関わる業務を担っている。
- 看護部は入院時の事前説明や申込後のキャンセル受付等を、医事グループはチケットの購入に伴う事務作業を担っている。

取組の背景・経緯

- 付き添う家族への病院食の提供開始は2021年11月。病院の意見箱に付添い食を提供してほしいとの希望があり、栄養管理委員会で検討したことがきっかけである。
- 提供を開始した2021年当時は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出を控える保護者が多く、そうした保護者が院内で快適に過ごせるように何かできないか、という現場の思いも取組の推進につながった。

現状の利用状況や効果

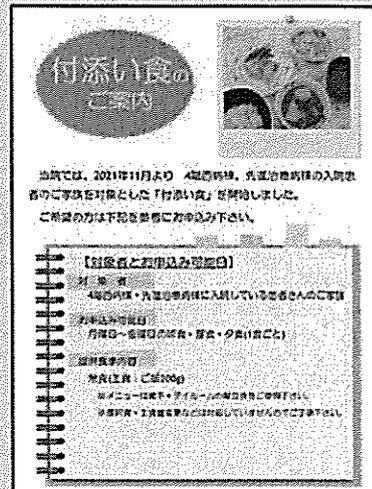
- 付き添う家族への病院食の利用率は1割程度である。
- 付き添う家族への病院食の利用者は、こどもを連れて買い物等に行くことが難しい乳児の保護者が多い。
- 利用者からは温かいものが食べられるので良い、買い物に行く手間が省ける、等の声が寄せられている。

取組を行う上での工夫

- 付き添う家族への病院食の費用は入院費には含まず、チケット制とすることで付添い食の利用数を把握しやすくし、帳簿管理の負担を軽減している。

課題

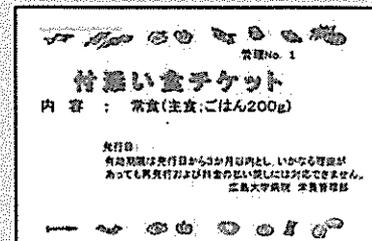
- キャンセル時等に事務の作業負担が生じてしまう点は課題である。



付き添う家族への説明に用いるパンフレット



申込書



申込のためのチケット